

# 大震災・復興ニュース(第68報)

平成24年8月2日  
 仙台地方振興事務所水産漁港部

## 1 水産業復旧・復興に向けた対応状況(国及び県全体の動き)

宮城県内の水産物の放射性物質測定結果について

- 1 測定年月日 平成24年7月24日～7月31日
- 2 測定分析機関 宮城県, 東北緑化環境保全(株), (株)総合水研究所, (公財)海洋生物環境研究所, (財)日本分析センター, いであ(株), (一財)九州環境管理協会, (財)日本食品分析センター
- 3 測定及び対応結果

東松島市浜市沖のクロダイで基準値を超える放射性セシウムが検出されました。これについては6月28日付けで国から出荷制限指示が出されています。

水産物(漁獲日 平成24年7月15～25日) (単位:ベクレル/kg)

種別	漁獲場所	放射性セシウム	種別	漁獲場所	放射性セシウム
マダラ(幼魚)	宮城県沖	不検出	アユ	内川(丸森町)	5.7
マダラ(幼魚)	宮城県沖	不検出	アユ	五福谷川(丸森町)	9.1
マダラ(幼魚)	宮城県沖	不検出	アユ	阿武隈川(丸森町)	8.4
マダラ(幼魚)	宮城県沖	不検出	オオメナツトビ	金華山～江ノ島沖	0.56
マダラ(幼魚)	宮城県沖	不検出	コモンカスベ	女川沖	5.6
マダラ(幼魚)	宮城県沖	不検出	マアナゴ	松島湾	4.4
マダラ(幼魚)	宮城県沖	不検出	マガレイ	仙台湾	1.7
マダラ(幼魚)	宮城県沖	不検出	ミスダコ	仙台湾	不検出
マダラ(幼魚)	宮城県沖	不検出	イシガレイ	仙台湾	2.7
マダラ(幼魚)	宮城県沖	不検出	キアンコウ	仙台湾	1.1
スズキ	東松島市浜市沖	4.3	マコガレイ	仙台湾	8.1
ヒラメ	東松島市浜市沖	3.0	ヒラメ	仙台湾	3.2
クロダイ	東松島市浜市沖	<b>850</b>	クロダイ	東松島市浜市沖	9.2
ニベ	花淵浜沖	4.1	クロダイ	東松島市浜市沖	9.0
エゾアワビ	菖蒲田浜地先	不検出	マダラ	仙台湾	3.5
ブリ	花淵浜沖	4.5	ゴマサバ	三陸南部沖	0.69
カンパチ	花淵浜沖	0.7	マダラ(幼魚)	仙台湾	不検出
スズキ	仙台湾	5.3	マダラ(幼魚)	仙台湾	4.3
ヒラメ	仙台湾	3.7	アイナメ	吉田浜沖	5.1
カツオ	日立・鹿島沖	0.6	マアナゴ	吉田浜沖	2.5
マカジキ	三陸南部沖	不検出	ヒラメ	吉田浜沖	4.1
アユ	大川(気仙沼市)	4.1	マコガレイ	吉田浜沖	1.5
アユ	鳴瀬川(加美町)	1.6	ピンナガ	日本太平洋沖合北部	0.66
アユ	白石川(柴田町)	4.1	カツオ	日本太平洋沖合北部	不検出
アユ	津谷川(気仙沼市)	不検出	カツオ	日本太平洋沖合北部	不検出
ヤマトシジミ	北上川(石巻市)	不検出	アユ	登米市(二俣川)	不検出

## 2 管内の復興に向けた動き

放射性物質値は漁獲日における値を示す。

<水産漁港部からのお知らせ>

がんばる養殖復興支援事業の認定協議会

7月27日(金), 県漁業信用基金協会会議室において「がんばる養殖復興支援事業」の第7回宮城県認定協議会が開催され, 宮戸西部支所のノリ養殖の「養殖復興計画書」が検討されました。

協議会では, 完全協業のメリットや時化に強い「ガワ」と呼ばれる施設の構造等について質疑が交わされ, 計画は認定されました。おめでとうございます。

「(仮称)塩釜フェア」に係る情報交換会  
7月26日(木), 県漁協塩釜総合支所において,  
「(仮称)塩釜フェア」についての情報交換会が行われました。

これは今年11月を目処にイトーヨーカ堂泉店で開催予定のイベントに向けて, イトーヨーカ堂と水産加工業者の打合せを行ったものです。

情報交換会では, イトーヨーカ堂食品事業部の坂倉氏を講師に, 対面販売の方法や安全や衛生管理についての講義を受け, 意見交換を行いました。

### アワビの配布

8月1日(水), 北海道から購入した放流用のアワビ種苗127千個が県漁協本所に到着し, 県内に分配されました。

南部地区でも5支所に配分され, それぞれ慎重に浜に届けられました。当日は波浪のため放流できず, 水槽や漁港内で大切に蓄養されています。

袋から出した直後は長旅の疲れかやや動きが鈍かったものの, 水槽に移ししばらくすると, 元気に動き始めました。

2日以降, 海が穏やかになり次第, 放流される予定です。



情報交換会の様子



アワビ稚貝の搬入

### <トピックス>

#### 災害復旧応援職員の紹介

漁港漁場班に配属となりました<sup>うがよしまさ</sup>宇賀義政と申します。

高知県土木部公園下水道課から派遣として, 8~9月の2ヶ月間という短い期間ではありますが, 宮城県の漁業関係者ならびに県民の方々のために復興のお手伝いをさせていただきます。

私は高知県の出身で, 現在までに宮城県には訪れた事はなく, 今回の派遣が初めての訪問となりました。

東日本大地震の発生以降, 改めて自然災害の大きさを感じ, 自分で“いま”行動できることがないかと思い過ごしていたところ, 漁港災害復旧業務派遣の話があり宮城県での復興業務をさせていただくこととなりました。

高知県では現在, 下水道業務に携わっていますが, 業務経験は道路が長くなっており, そのうち漁港は12年前に一度, 現場工事を経験しており当時を思い出しながら, 楽しく業務を進めていきたいと思しますのでよろしくお願いいたします。

また, 10月以降は後任の高知県職員2名が交代として, 年度末の3月まで派遣予定となっています。



高知の観光ガイド「よさこいネット

<http://www.attaka.or.jp/>